

八、邊境之破壞及襲撃以于  
奇想天外的、地點之選定設置  
也有利也。

- (一) 配員人事關係
- (二) 幹部之識量經驗戰場能力不足、為效果的使用ニ支障アリ
- (三) 若年中少尉ヲ以テ隊長トセシメ、配員ニ関シテ、意ヲ要ヤリ
- (四) 幹部ノ適否、整備訓練作戰實地ニ重大ナル要件ナリ
- (五) 司令部各地指導者有テ、務者ノ配員ヲ要ス、周戰道リ
- (六) 遂ニ帰任ノ機ヲ逸シ、無急ニ終ルヲ道徳トス

邊境設置スルヲ最モ有利トス

邊境設置スルヲ最モ有利トス

邊境設置スルヲ最モ有利トス

動機如射堡 如射堡 如射堡 如射堡 如射堡  
如射堡 如射堡 如射堡 如射堡 如射堡

三、教育訓練關係

一般訓練不完分一 就中震洋隊、夜間編隊航行六節以上  
不可能ニシテ作戦ノ要求ニ副得ズ戰果ヲ發揚スルニ至  
スニシテ終心ノ實情ニ鑑ミ最小限一節編隊航  
行可能ナル如ク訓練スルノ要アリ無整備ニ関シテモ  
更ニ有能ナル指導者ヲ配スルノ要切ナリ震洋隊  
ニ於テ特ニ然トス  
將來特攻兵器ノ計畫關係  
激烈ナル砲爆裏殺重ナル消滅ニ依リ晝間ハ  
一兵モ行動不能ナル敵ノ戰法ニ鑑ミ夜間局  
地使用ニ得ル特攻兵器ヲ計畫準備スルヲ要ス

四、二六 受信 〇〇三二九 譯了 〇七三〇 電自 一四〇〇六一 作訓 〇〇  
至急 開始 〇六四五

作

東通・佐通・吳通・横通・鹿屋航空基地  
第二、第三特攻戰隊

機密第二五一一八一二番電 八分ノ一二三四五六七八

宛 GP 參謀長 佐領司令長官  
通報 水校特攻部長 教育局長

當隊機密第一〇九三四番電機密第一八二〇五三番電機密第二二二一〇一  
八番電第二十七魚雷艇隊機密第一〇五一一三〇番電  
沖繩根據地除隊訓練進報第三回 (GP 機密二〇一一三五番電機密)  
一、特別攻隊隊兵器基地關係

(4) 航空基地整備ニヨリ防衛施設優先ニ海空ノ時機ヲ明確ナラシムル  
一五六六六 一五七四〇 一五七六九  
一五七〇九 一五七四六 一五八二一  
一五七三三 一五七五二 呂一Bケ七 (五二〇〇) 佐通 品田 (一) 井 (一)

(川) 基地設備工事上困難シヤルモ普通ノ港湾  
河口等

ヲ要ス

(ロ) 現地資材勞力不足ノ爲遲延作戰ノ間ニ合ハザルモノ多キモ  
高難ヲ排シ用兵者ノ碇固キ見地ニ其キ多敷ノ豫備基地  
ト共ニ完備セル基地ヲ迅速ニ整備スルヲ要ス

(ハ) 沖繩ニ於テハ豫備基地完成ノ暇ナク用戦ニ至リ軍力ニ基地  
ナリニ爲作戰用兵上多大ノ支障ヲ痛感セリ

(ニ) 特攻隊隊員ヲ派遣出設管作業用係幹部ヲ激増セシメ  
基地ノ整備ニ不企テ期スヲ要ス然ラザレバ完全セル基地設  
管ハ困難ナリ又中央関係ノ主務者ヲ削減シテ中支障ヲ来  
サザルカク現地ニテ計畫並ニ指導スルヲ要ス

(ホ) 基地前空隊(一五五)機材金三六十二種高用砲(一)ヲ疎  
散セシムルヲ要ス



先遣部隊

共

符

機密第二五一八〇〇番電 二分ノ一二

綜合情報第七二號

- 一 沖繩陸上戦線變化ナシ敵ハ我陣前ニ大規模ナル防禦線ヲ構築我進撃  
ヲ阻止セントシアルモノノ如ク昨日來空襲共來襲極メテ低調ナリ
- 二 沖繩周邊北中飛行場沖一〇〇〇戰艦三巡洋艦四驅逐艦一〇輸送船八  
〇隻〇八三五航空母艦二隻慶良間出港南下セリ其ノ他視界不良視認  
ナクム

共符

- 三 南西諸島方面ノ機動部隊ハ一時南下セルモノノ如シ本日未だ敵機ハ一  
〇三〇地點ヘハサ四四ニ巡洋艦一隻ヲ發見セル外敵ヲ見ズ又喜界島  
一昨二十四日敵機動部隊電磁誘導ヲ奪取セズ
- 一五五九一〇 一五五九一〇 一五五九一〇 一五五九一〇 一五五九一〇 一五五九一〇

相澤(猪)符  
西原(猪)符

114

4-25

無線總所共同符號

號



作戰特別緊急



第一機動基地航空隊司令部通信機所



無線總所共同符號

機密第二五一七五六番電

一五〇〇參謀長

本日、沖繩方面攻撃ノ航路ハ東海方面ヲ選定スルヲ可トシ途中一部弱降雨地點アルモ突破可能ト認メラル

既令夜間攻撃部隊ハ極力攻撃ヲ決行セシメラレ度、一七五六

通一五六〇五 於十五(七八七五IC)一五〇〇放

宮崎(小野田)

25

林六

4-25

緊急

總無線艦所用共通符號

第五航空艦隊

機密第二五丁七三二番電

發 參謀長

八飛師參電二四三〇號

氣象情況ニ鑑ミ本二十五日薄暮攻撃ヲ中止シ左ノ如ク夜間攻撃ヲ實施ス

一 攻撃兵力軍偵六機

二 攻撃時刻二十五日夜半以降

三 攻撃目標慶良間周邊又ハ嘉手納沖大型艦船

通一五六〇八 於十五(九一四五IC)高二放 宮崎(小野田)

116

25-4

緊急用符號

4-25

0954

20

作戰緊急



天一號作戰部隊・沖繩根下・佐領



四二震洋隊

機密第二五一七三〇番電

午後尙雲低々時々降雨アリシモ一六〇〇頃迄ニ加計呂麻島西南東方沖  
合ニ敵機ハ主トシテ戦闘機ハ時々出没シ内月六日二古仁屋ヲ四U  
會津高崎防衛所ヲ銃撃ス戦果被害ナシ一六〇〇頃ヨリ天候稍好轉ス大  
島西方海上天候曇雲量九雲高五〇〇視界三〇軒

通一五六〇三

於一五、五九、一五KC佐二敵山本(福田)

果 急



● 喜界航空基地

● 第一機動基地航空部隊

機密 第二五 一六〇〇 香電

一、本日ノ來襲狀況

極メテ閑散(天候不良ニ依ルモノト認ム)ニシテ一〇三五及一二三  
〇ニヨリ各八機ヲ以テ飛行場銃爆警セル外一〇三五ヨリ一五〇五  
迄數機ヲ以テ本島周邊哨戒一五〇五以後敵機ヲ見ズ

二、戰果

擊墜一機 機破一機 被害ナシ。

機一五六八一 於十五(三九三七五)一五〇五放

望月(猪狩)

11.8

Handwritten notes and stamps on the right page, including a large circular stamp at the top and various illegible markings.

4-25

9960

通一五六三九

呂一Bケ七(七七八一五KC)一KFGB放

未光(阿部)

一KFGB天信電令作第二一九號  
八〇一部隊と對スル一KFGB天信電令作第一三三號  
任務の解

三 諸間部隊の指揮官所定ニ依リ竹島口、島沖永良部島及寶島  
不時着セラル搭乗員ヲ救出スベシ



機密第二五二五二一六番電

第一機動基地航空部隊天作戦部隊作戦命令着信監所

共

符

四二五

開始三二〇五六

了二三一〇 E一三七一九

作機本〇



20



所張特端島繩沖

作戰要録



天一號作戰部隊

所張特端島繩沖

機密第二五一四〇〇番電

艦船状況

喜屋武ノ沖合三五軒上陸用舟艇二一隻米滿沖合二〇軒艇一一隻上陸  
用舟艇三五隻那覇沖合二五軒艇二隻大型巡洋艦一隻驅逐艦二隻掃  
船二隻上陸用舟艇四隻ヨリ谷三〇軒艇一隻巡洋艦一隻驅逐艦五隻  
掃送船二〇隻艦種不詳中型一〇隻上陸用舟艇七隻其ノ他多数アルモ  
特別シ難シ神山島ヨリ首里ヨリナハラ附近二十数隻ハ上空旋回銃聲中

一五六五〇 於十五(七八七五)一五〇〇放 山本(猪狩)

20

4-25

通一五三六五 呂一Bヶ七 ( B ) G F 口 人中 ( 雨 谷 )

海軍總隊電令作第一號  
大海令第三三號第三五號第三六號第三七號及同三八ニ基ク聯合艦隊  
命令竝ニ聯合艦隊電令作ハ從前通ノ聯合艦隊機密號及聯合艦隊電令  
作番號ヲ使用之ヲ海軍總隊ニ適用ス。



機密第二五一一三〇五番電

海上護衛總部隊各口▽・聯合艦隊各口▽  
支那方面艦隊各口▽・各鎮各警

四 二五 受信一四五一八 譯了一五二五 電一三五五九 作 概

六五〇

Faint, mostly illegible text and markings on the right page, including some circular stamps and vertical lines.

4~25

符共

通一五四五九一(一九一四五)高二放

仙波(益田)

一一三〇

發 第八飛行師團長  
 八飛師參謀長  
 本二十五日海軍二於ケル師團ノ攻撃部 署  
 一攻撃(爆撃)兵力特攻一四爆撃四制空誘導三五  
 二攻撃時 特攻一九〇〇一二〇〇〇爆撃夜半  
 三攻撃目標(系手納西方及離自問周邊大型艦船(空母ヲ含ム))

傍

作戰緊急

五 航空 艦隊 口

共

符

機密第二五二一三〇番

作機本〇

4-26

緊急

作

聯合艦隊

二五一一〇〇

通電先 參謀次長 軍令部 GF

セイ參電第〇六九九號其ノ一、二、三

二十五日戰鬪要報

一本二十五日

(一) 飛行第一一〇戰隊ノ四機ヲ以テ二十六日〇三〇〇過沖繩飛行場ヲ

攻撃内一機ハ北部照明彈投下シタル後燃墜ス

(二) 知覽ヨリ選抜セル時攻四機ヲ以テ二十六日〇二〇〇沖繩附近敵船

ヲ索メテ攻撃ス但シ徳之島附近不連續線ヲ突破シ得ザルニ付更ニ

一五九〇二・一六〇五九・一六〇六四 協作 川森・川本・野木(小川)

23

25-4

作

至一四一五六 協本 〇

明日攻撃ス  
二、第五次總攻撃ノ爲明二十六日ヨリ特攻四隊ヲ知覽ニ推進又重燃誘導  
機到着ヒバ技量優良ナル特攻三隊ト共ニ知覽ニ前進ヒシメ夜間ノ艦  
船攻撃實施スル如クス。

1960

急

佐 鎮



◎ 大海參一部・天一號作戰部隊

◎ 機密第二五二〇三一番電

佐世保鎮守府備電令第一〇八號

一、第十一輸送隊司令ハ一四六號輸送艦及驅潜一七ヲシテ四月十六日

以後成ルベク速ニ大島ニ對スル作戰輸送ヲ一同實施セシムベシ

ニ右輸送部隊ヲ第二大島輸送隊ト呼稱ス。

2960

4-25

佐 鎮

通一五三六六 天二Bケ六(九八三〇K) 佐二放 富永(雨谷)

124

4-25

緊急

傍

二五〇九四五

通電先 關係各所

球電情報第五九〇號

二十四日夕刻ヨリ二十五日〇九〇〇迄特功隊ノ戦果ヲ放送ス。

通一五三四五 協作(七八七五) (一KFGB) 放

岩佐(雄川)

4-25

◎沖繩島南端特設見張所

信

天一號作戰部隊各戸

機密二五〇九三〇發電

◎沖繩島南端特設見張所

艦船ノ状況

米須沖二〇籽門逐艦一隻  
瀨邊艇三隻  
喜屋武塔沖三〇籽門逐艦二隻  
小口沖三五籽門艦一隻  
那覇沖一五籽門艦一隻  
巡洋艦二隻  
其ノ他多數  
アノモシテノ見張別艦編隊攻撃ノ望ナシ。

一五三五四 於十五(七八七五) 一KFGB放

中田(久保臣)

127

4~25



通報表示 聯合艦隊

二四〇二二〇五〇  
二五〇二〇〇〇〇

通電先 年

参考 參謀次長 聯合艦隊

七一參電第〇六八八號其ノ一、二、三、四

沖縄方面ノ戦況ハ相次グ陸海軍ノ攻撃ニ依リ機動部隊及艦船ニ多大ノ損害ヲ與ヘ今一步ノ打撃ニ依リテハ戦局ノ轉換ヲ期シ得ルベシト  
艦ノラナルヲ以テ來ル二十八日頃兩軍ノ全力ヲ投入シテ更ニ總攻撃

通一五六一〇九  
通一五六一五三

協作ハ四七四三五〇  
相澤・大石（上野）

海軍大臣官廳

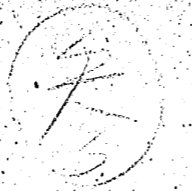


海軍大臣官廳

海軍大臣官廳



4-26, 27



有  
有



夕 六 八 八 五

局長			
一課長			
A	L	(子勇)	
B			
E			
J	C	(赤城)	
G	H		
F	D	(永井)	

二六 一七二〇

電信者 勢珍隊長

南西方面艦隊司令部 勢珍隊長

勢返電第〇五七一號 真ノ一

本日 援隊中 艦隊ヲ 慰セル 調査ノ 結果 今後トモ 實艦隊ノ 指揮 下部隊  
ニ 於テ 雷草 艦隊 武員 空中 勤務者 中 出撃後ノ 死亡 又ハ 生存ヲ 確認セ  
ルモノ アラバ。

（電信課註 本電其ノ二以下未着）

通一六一八六 助作（三九三七五KC）（KFGB成以化）（細川）

ノ十



（電信課註 本電其ノ五以下未着）

ヲ企圖シ之ニ火災ヲ起シ月明ヲ利用シ我が機ヲモソガイスル沖  
細敵基地航空機ヲ陸海軍共ニ連日連夜徹底攻撃制壓スル如クシア  
リ就テ糧食ノ關係アルコトハジウジウコレヲ本知シアルモノノ重要  
時機貴軍ノ輕爆隊ヲシテ飛行場攻撃敢行セシムル如ク速ニ東方ヨリ